



「腹いっぱい食べさせたい!」 「家族の命を守りたい!」

1918(大正7)年、富山県の貧しい漁師町で起こった「米騒動」。日本の女性が初めて起こした市民運動ともいわれる出来事で、活躍したおおかか(女房)たちにスポットを当てた「大痛快」エンタテインメントが誕生しました! 主人公・松浦いとを演じるのは、「八日目の蝉」で日本アカデミー賞最優秀女優賞を受賞、NHK連続テレビ小説と大河ドラマの両方で主演を務めた日本を代表する女優・井上真央。おかかたちのリーダーのおば役

に室井滋、いとのおば役には夏木マリなど豪華女優陣に加え、立川志の輔、柴田理恵など富山出身俳優も数多く出演。監督も富山出身、大ヒット作「超高速!参勤交代」を手がけた本木克英。主題歌は、今年デビュー35周年を迎える米米CLUBが本作のために書き下ろした「愛を米で」。日々の暮らしを守るため、井戸端から沸き上がった女性たちの声が社会を大きく変えていく!笑あり!涙あり!>の実話。新年の幕開けにふさわしい本です!!

「百一年前の史実「米騒動」に基づく
大痛快「エンタテインメント」!



「コメを旅に出すな——!」

3人の子を持つ「おかか」であり米俵を浜へと担ぎ運ぶ女仲仕として働く松浦いとは、17歳で漁師の利夫のもとへ嫁いできた。小さな漁師町で暮らすおかかたちは、家事、育児、そしてそれぞれの仕事をしながら、夫のために毎日一升のコメを詰めた弁当を作り、漁へと送り出している。ある日、高騰するコメの価格に頭を悩ませていたおかかたちは、リーダー的存在である清んさの

おばとともにコメの積み出し阻止を試みるも、失敗に終わる。その騒動は地元の新聞記者により「細い海岸に喧噪」と報じられ、またそれを見た大阪の新聞社は陳情するおかかたちを「女一揆」として大きく書き立て、騒動は全国へと広まっていく。そしてある事故をきっかけに我慢の限界がきたおかかたちは、さらなる行動に出るが——。

2020年/日本/106分/ビスタサイズ/5.1ch/ 配給:ラピットハウス、エレphantハウス 公式サイト:https://daikomesodo.com/ 公式SNS: @daikomesodo ©2021「大コメ騒動」製作委員会



～市民平和のつどい2021 夏休み特選映画劇場～
「大コメ騒動」

上映時間106分

令和3年(2021年) 8月7日(土)

<入替制/全席指定席>

①10:30 ②14:00

(開場は各回上映開始の30分前)

メイシアター

吹田市文化会館大ホール

阪急 吹田駅前 <http://www.maytheater.jp/>

入場料

一般 1,000円(メイト 900円)
(前売・当日共)

チケット発売日

6月17日(木) メイシアター・メイト 先行発売
6月18日(金) 一般発売

販売所

メイシアタープレイガイド窓口 06-6386-6333(9:00～18:30)

※メイシアターでの電話予約はメイシアター・メイトに限りません。

メイシアターインターネット予約(24時間受付可能) <http://www.maytheater.jp/>

ローソンチケット <http://l-tike.com> (Lコード 52908)

TNKツーリスト(JR吹田駅前)

※お客様用の駐車場はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。
※入場者数を定員の1/2以下に制限し、前後左右を空けた指定席を販売いたします。
※感染予防対策のため、ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。

主催 公益財団法人 吹田市文化振興事業団
お問合せ:メイシアター 06-6386-6333(9:00～18:30)

本上映会は、新型コロナウイルス感染症予防策を講じて開催いたします